**覚　書**

（貸主）○○○○（以下「甲」という。）と（借主）○○○○（以下「乙」という。）は、甲乙間の令和○年○月○日付金銭消費貸借契約（以下「原契約」という。）に関して以下の事情が発生したことから、次のとおり覚書（以下「本覚書」という。）を締結する。

【事情】

原契約に基づいて発生した乙の甲に対する債務の履行がすべてなされたので、債務が存在しないことを確認する必要が生じた。

第１条（弁済による債務消滅）

甲及び乙は、乙が原契約に基づいて発生したすべての債務の履行を完了したことを確認する。

第２条（清算条項）

甲及び乙は、相手方に対するその余の請求をそれぞれ放棄し、本覚書に定めるほか、何らの債権債務がないことを相互に確認する。

本覚書締結の証として、本覚書２通を作成し、甲乙相互に署名又は記名・捺印のうえ、各１通を保有することとする。

令和　　年　　月　　日

甲　　　　　　　　　　　㊞

乙　　　　　　　　　　　㊞